



こうほう

— 新春特集号 —



本堂

山門



DENNET

デンネット“DENNET”は電気(Denki)工
事業で固く結ばれた協同集団(Network)
を意味して造られた組合の略称です。

第 145 号

平成31年(2019年)1月1日

石川県電気工事工業組合

曹洞宗 大本山總持寺祖院

大本山總持寺祖院、正しくは諸嶽山總持寺と言い今から約7百年前元亨元年(1321年)瑩山紹瑾禪師によって開創されました。

翌元亨2年夏禪師に歸依された後醍醐天皇は綸旨を下され、總持寺を勅願所として「曹洞賜紫出世第一の道場」と定められました。

昭和7年(1932年)に再建された山門は国登録有形文化財で、2007年3月の能登半島地震で被災し、昨年夏からゆがんだ屋根を修復し作業用の足場が撤去され、1年3か月ぶりに法堂側から一望できるようになった。

山水古木と調和し、風光幽玄な曹洞宗大本山の面影をしのばせ、一大聖地として現在に至っています。

目 次

年頭のごあいさつ	1
ことしの“誓い”「年男は語る」	6
各賞受賞者	9
各本部だより	15
青年部だより	32
工業高校生との意見交換会開催	36
第3回 全国青年部会員大会開催	38
第3回 電気工事技能競技大会	39
平成30年度 職員研修旅行	40
新規採用職員の紹介	42
組合事務局日誌	



業界の進歩につなげる年

理 事 長 米 沢 寛



新年あけましておめでとうございます。

皆様方にはおそろいで健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧聞ですが、昨年、経済産業省が電気工事業界の労働力の現状を調査する「電気保安人材の中長期的な確保に向けた課題と対応の方向性について」という調査結果を発表しました。電気工事業界の労働力について調査されたものはこれまで少なかったことから関心をもってその結果を注目しました。

調査報告は人材の需要に対し2020年前半には第一種電気工事士が2万人程度不足し、2045年には第二種電気工事士は3千人程度不足するという結果でした。電気工事士の高齢化もすすんでいます。このため後継者の育成と技能の承継は大きな課題です。当組合にとっても後継者の育成をはかるため県内の実業高校等との交流事業に取り組んでいますがさらに推進しなければなりません。先生や生徒だけでなく保護者にも電気工事業界の現状をさらに理解いただくことも緊要です。将来的には人手不足が慢性化するなか小中学生にも電気工事業界をPR、その輪を拡大し広く理解を求めなければなりません。

一方、近年は自然災害が多発するなかにあって災害の都度、電気の復旧が注目を集めます。昨年

の北海道地震をはじめ台風や大雨などの災害により各地で停電が発生しました。季節や天候、一日の時間帯などの条件に左右されず年間を通し安定して一定の電力を作り出せるスロード電源として志賀原発の一日も早い稼働を期待したいと思えます。電気工事業界にとってはライフラインの確保は今も昔も大きな課題であることに違いはありません。安全に安心して送電するという日頃の使命を維持することは重要な毎日の課題です。

絶えず技術者の養成とレベルアップが求められています。そうした中で隔年ごとに開催されている電気工事技能競技全国大会は非常に大きな意義をもつ大会です。一人ひとりの技術の向上は業界全体の技術の向上につながるものであり、日常の技能アップをめざすため、技能の向上を日頃から心がけたいと思います。

今年は全日電工連創立60周年という記念すべき節目を迎えます。創立記念に合わせた全国大会がこの10月に金沢で開催されます。全国から石川に集う仲間を暖かく迎え、金沢大会が電気工事業界の次なる飛躍につながる大会にするためにも、大会運営にあたっては開催県工組として一人一役のご協力をお願い申し上げます。どうぞ、本年もよろしく申し上げます。





新年を迎えて

北陸電力株式会社
執行役員 石川支店長

松田 光 司



新年明けましておめでとうございます。

石川県電気工事工業組合の会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は自然災害が大変多い年でした。特に夏から 秋にかけて全国各地で大きな被害があり、電力関係においても西日本豪雨で中国・四国電力、台風21号で関西電力、台風24号で中部電力の管内各地において大規模停電が発生し、9月の北海道胆振東部地震では北海道電力の管内全域でいわゆるブラックアウトも発生して、電力の安定供給に対する信頼が揺らぎました。幸いにも石川県内で大きな被害はありませんでしたが、台風対応として、貴組合の皆様には事前の準備を含めて復旧対応にご協力をいただきました。平素の電力の安定供給へのご尽力と合わせて厚く御礼申し上げます。

今冬の電力需給の状況につきましては、志賀原子力発電所が停止するなか、昨年9月に七尾大田火力発電所2号機で火災事故が発生し、厳しい需給状況ではございますが、連系線の活用等によって安定供給に必要な予備力を確保できる見通しです。また、昨年11月下旬に富山新港火力発電所LNG1号機が営業運転を開始いたしました。当社初のLNGを燃料とする高効率で環境負荷の少ないコンバインドサイクル発電設備になります。さらに水力発電の既設設備改修による出力向上等、責任ある電気事業者として安定供給の確保に努めるとともに、電源の一層の多様化と低炭素化に向けて取り組んでまいります。

電力を取り巻く競争環境は、2016年4月からの電力小売り全面自由化が始まり、益々激しくなっております。当社としましては、新たな電気料金

メニューやサービスを充実させるとともに、地域に根差す電力会社としてお客さまの要望に的確にお答えする顔の見える営業活動や地域活動等で「北陸電力ブランド」の向上を図ることなどで、地域の皆様から信頼され選択されるよう努めてまいります。加えて、当社グループの保有する経営資源を最大限活用し、既存事業領域の拡大や新規事業の発掘により、お客さまニーズによりの確にお答えしてまいります。貴組合の皆様には、エコキュートの推奨など販売活動にもご協力いただいておりますことを感謝申し上げますとともに、引き続きのご協力を宜しくお願いいたします。

また、2020年4月から送配電部門を「北陸電力送配電株式会社」として分社化するため、昨年7月本店に送配電事業本部、各県に送配電支社を設置し、移行準備を進めております。会社の形態は多少変わりますが、お客さまに「低廉で良質なエネルギーを安定的にお届けする」という北陸電力グループの社会的使命は不変であり、貴組合の皆様がお客さまと当社を結ぶ大切なパートナーであることに何ら変わりはありません。これまでの送電線、配電線、引込線の工事およびスマートメーターを含めた計器工事に至るまで、当社の流通設備全般にわたって日々ご努力をいただいていることに対して心から感謝申し上げますとともに、更に連携を密にして事業運営を行っていきたいと考えております。

最後になりましたが、貴組合の益々のご発展と、組合員、従業員ならびにご家族の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。





2019年への変革

副理事長兼
能登本部長 稲垣 健 英



2019年5月に新しい元号に変わります。

まだ元号は決まっていますが平成31年4月には決定との事、平成は31年4月30日までは存在します。

今上天皇から徳仁天皇に即位成られると新しい年号、新しい時代の幕開けとなります。

新しい時代の幕開けに私達業界にとっては喜ばれるのか憂慮することになるのかと思える法案が過日成立しました。それは『外国人受け入れ入管法改正』です。この法案で私達業界の人出不足が解消されるかも知れませんが今、2020年の東京オリンピック開催の建設ラッシュで好景気な状態ですがこの一大イベントが終わった後はどうなるのか、それとこの外国人労働者は永久に日本で働ける訳ではありません。今、高卒の電気科の生徒の就職は引手あまたの状態で生徒の主導の就職戦線になっています。この高卒の電気科を卒業した者たちが将来会社を業界を背負ってくれる人材候補となりますが一定期間の滞在を許可された外国人労働者は将来会社を背負ってくれる事はありません。

好景気が一段落した時日本人より安価での労働力を選択することになれば高卒の電気科の生徒たちの就職難が始まるような気がします。もっと先

を読めば今、順調に電気科に進学する子供たちが減少するのではないかと憂慮します。私達業界での外国人労働者の受け入れをどうするのか議論する必要がありますが人材不足の我が業界にとっては喜ばしい法案で有る事は間違いありません。

来年10月に全日本電気工事工業組合連合会の全国大会が金沢で開催いたします。

既に沖縄大会から準備を進めていますが新しい時代の初めに金沢で開催される全国大会は電気工事の将来像を考える大会になります。

県内全組合員が大会を成功に納めるべく一人一役で頑張りましょう。そして電気工事業の未来について見聞して知識を吸収しなければなりません。

各組合員皆で大会の成功に向けて頑張りましょう。





新年を迎えて

副理事長兼
加南本部長 今 出 真 稔



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年年頭にあたり、皆さまに一言ごあいさつ申し上げます。

さて、平成30年を振り返ると、1月～3月にかけて北陸地域を含む各地での豪雪被害から始まり、各地域に多発した大型地震、西日本豪雨、連日40度越えの猛暑、秋には連日のように発生し上陸した大型台風による被害、追い打ちをかけるように北海道胆振東部地震に起因した電力系統のブラックアウトによる大停電と大きな災害が多発した年でありました。配電施工者として気の休まることなく過ごした感がありますが、発送電法的分離を控えながらも電力各社の対応は適切で復旧も速やかに行われたものと思います。電力各社の各地域における供給責任に対する使命感は相変わらず大変強いと改めて感じるとともに、日頃からの危機管理を万全にして災害に対する準備を怠らないことが重要であると再認識いたしました。

今年は元号「平成」最後の年となりますことは、皆さまご存じのとおりであります。即ち新元号での元年となる記念すべき年に「第33回電気工事業全国大会（創立60周年記念大会）」が、いよいよ本年10月17日に金沢市の石川県立音楽堂を主会場

として開催されます。全国大会準備PTリーダーとして徐々に緊張が高まってきておりますが、企画準備に係わる少数の人間の能力には限りがあり、組合員全員の皆さまのご協力がなければ本大会の成功はあり得ません。当大会が盛況に行われるために「猪見て矢を引く」ことがないように準備を万端にしたいと思っております。全国の電気工事に係わる仲間たちの記憶に強く残る大会とし大きく揺らぎない未来に繋げていきたいと考える次第でありますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

酉年は「商売繁盛・収穫」、戌年は「守りの年」、今年の亥年は「頑張って守った地盤に種をまく年」、来年2020年は子年で「芽吹く年」で東京オリンピックの開催年へと繋がる大切な2019年であります。また、2025年には大阪万博の開催が決定し北陸地域での経済活性化が期待されます。

今年も気を緩めることなく、常に攻めの姿勢を忘れずに積極的に組合活動に取り組んで参りたいと思います。今一度、皆さまに更なるご理解とご協力をお願いいたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年も良い年になるよう、石川県電気工事工業組合員と職員が一丸となってがんばっていきましょう。





年 頭 の ご 挨拶

金沢本部長代行 宮 下 誠 次



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は全国的に災害が多く発生し、北陸では記録的な大雪に見舞われ、大阪、北海道では地震や各地で大雨・台風による土砂災害、洪水被害、風災害などが広い範囲で発生し、同時に多くの場所で広範囲で停電が発生しました。さらに衝撃だったのは北海道での電力システムの全系崩壊「ブラックアウト」が発生したことでした。これは北海道電力の発電の多くを苫東厚真発電所（石炭火力）に依存していたために地震で同発電所が停止したことにより需給バランスが崩れ、他の発電所が次々と停止したためです。

もし原子力発電所が稼働していれば、「ブラックアウト」まで陥らなかったのではと考えるとベースロード電源としての原子力発電の重要性を再認識したところです。

さて昨年11月30日に第3回電気工事技能競技全国大会が東京で開催され、一般の部で金沢本部青年部の安部良君（有限会社安部電気工事・白山市）が銅賞を獲得いたしました。石川県代表として、初の受賞ですが安部君本人の努力はもとより、青年部諸君、組合職員、そして組合員の支援を頂い

た結果の受賞で関係のみなさまに感謝申し上げます。

本年は多くの新たな始まりがあります。

新天皇の即位、ならびに新元号が5月に始まります。

また私たちの組合も役員改選の年で新たな体制にもなるでしょう。

そして全日電工連創立60周年記念・第33回電気工事業全国大会が金沢市で開催されます。60周年、人間で言えば還暦で新たな始まりとも言えます。新たな始まりを気持ちよくスタートさせるには、やはり全国大会を成功させる必要があります。それには組合員のみなさまのご協力があるものと考えます。私が思う成功とは、無難に大会が終われば良いと言うものではなく、ちょっとした失敗やハプニングがあったとしてもみんなで達成感を共有することが成功と考えています。色々とみなさまにはお願いすることが多い年になると思いますが何卒よろしくお願い申し上げます。

最後に本年が組合員、従業員、そしてご家族のみなさまにとって、素晴らしい年でありますことを祈念致しまして私の新年のご挨拶とさせていただきます。



こ と し の 誓 い 「年男は語る」



(敬称略)

金 沢 本 部



暁電気商会
越 村 功

皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年で72歳を迎えることと

なりました。思い起こせば半世紀余り電気工事に携わってまいりましたが、材料や仕事の内容等、自分の中で追いつかないほどの変化が有り、ただただ驚嘆の日々です。50余年前はノブ碍子を使った施工や金属管工事等、今の世代には信じがたい内容でした。

今やオール電化は勿論、太陽光・LED・ZEH。他産業に於いても、自動運転車・空飛ぶ車、炭素繊維の開発による宇宙エレベーターなどなど沢山。社会は目覚ましい発展を遂げました。私が子供の頃夢見ていた鉄腕アトムの世界が現実のものとなりつつあります。電気配線は絶対必要と思われていますが、無配線照明の実現も有るかも？現に我々建設業界に於いても淘汰されつつある仕事もあります。一方電力会社様におかれても分社化により私達の事務手続きも変化しました。進歩だけが良い事と思わないのは私だけでしょうか、古き良き物が失われるのを感じてなりません。

ともあれ、残された人生元気で少しでも皆様のお役に立てればと思う次第です。今後とも宜しくお願い致します。

(昭和22年4月5日生 71歳)



勝崎電気工業㈱
勝 崎 悟

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様方に謹んで新春のお慶びを申し

上げます。

今年5月には天皇の生前退位が行われ、平成から新元号に変わり、10月には消費税アップ(予定)と言う激動の一年になると思われます。

私も還暦を迎え、心身の衰えを感じる今日この頃です。若い時には、思いもしなかった事がこの年になって分かってきたように思います。これからは、思いやりの心を持ち、健康に気をつけ、仕事に精進していく所存です。

最後になりますが、組合員の皆様方の益々の御繁栄と御健勝を心より願いつつ、今年は災害の無い健やかな一年となります様、御祈念申し上げます。

(昭和34年9月15日生 59歳)



ナカホシバ電設
中 干 場 毅

還暦を迎える年になり、電気工事に携わって40年が過ぎました。振り返ると色々なこと

がありました。それでも自分にとって電気工事は天職なんじゃないかと思いつく思います。

今年は年号が変わり消費税増税もあります。60

歳の新たなスタートとして目標を立て安心安全健康に注意して、また亥年でもあるので猪突猛進で頑張りたいと思います。今年も宜しく願い致します。

最後に皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げます。

(昭和34年11月21日生 59歳)



㈱當刻輻

日向 正 明

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年、私は48歳の年男となります。2019年の干支は己亥（つちのとい）です。

植物の成長で例えると、己は草木が成長を終えて姿が整った状態、亥は草や花が枯れ落ちて植物の生命が引き継がれ種の中にエネルギーがこもった状態といわれます。

会社に置き換えると、己は成熟した組織がこれまでを見直し、次の段階を目指す準備をする年であり、亥は人材育成や設備投資、財務基盤を固める年であるといったように、外に向けての活動ではなく、内部の充実を心がけると良い年であるといえます。

お客様のニーズにこたえられるよう社員技術向上に努め、より満足していただけるように精進していきたいと思います。

最後に、今年も皆様のますますの発展とご多幸をお祈りいたします。

(昭和46年7月5日生 47歳)



㈱ツカサ電工

高 井 主

新年あけましておめでとうございます。

今年で3回目の年男となり、36歳を迎えることになりました。

昨年は青年部として高校生との意見交換会や北陸電工連青年部連絡協議会、全国青年部会員大会などいろんな年代、地域の方と話す機会があり、実りある一年となりました。

そこで気付かされたのは、今後の自分達の会社の在り方でした。高校生との意見交換会ではリアルタイムの高校生の就職や将来について意見が聞けましたし、電工連や全国会員大会では全国の方々と今後の業界の進み方や、働き方改革など法改正での会社の考え方の方向性など、普段聞けない様な話を様々な角度から聞けました。

そこで今年は現場での仕事を頑張るのは前提として、そういった社会の変化にも対応するべく、またさまざまな情報や意見を取り入れ、柔軟にかつ着実にツカサ電工という会社を前進させて行きたいと思います。

最後になりましたが、今年も皆様方の御多幸と御健勝をお祈り申し上げます。

(昭和58年9月20日生 35歳)



能 登 本 部



(有)沢野電気
澤 野 優

平成最後の正月を迎えるにあたり、皆様のご健勝をお喜び申し上げる次第です。

40歳で初老を迎えた時には、年を重ねた実感はありませんでしたが、さすがに還暦となると違います。いつどこで倒れることやら・・・冷や冷やものです。周りの同級生を見渡せば、還暦感が頭や顔ににじみ出た奴やら、そうでない奴など。

定年を控え、その時が待ち遠しいと強がりながら、第二の就活について思案しているようです。さて、自分の状況を考えると、まだ子供は学生だし、仕事の引き合いも多く頂いているので、人生の区切りをつける前に、まだまだ公私ともにやらねばならぬ事が一杯です。

昨年は、私の会社も七十期の決算を終え古希を迎えました。プライベートでは、妻ともお互いに元気で銀婚式を迎えます。83になる母、12歳になる愛犬。

みんなが健康で一緒に暮らしていけることに感謝しながら、仕事に打ち込み、家族や地域に報い

ていきます。年男もわずか5回目、10回目を迎えると大還暦らしい。すべてのご縁のある方々に感謝。

(昭和34年9月7日生 59歳)



三野電気商会
三 野 秀 浩

新年明けましておめでとうございます。

私も7回目の年男84才にな

ります。

昭和44年組合に加入させていただき50年を迎えます。

当時能登部班に入り毎年の研修旅行等の楽しい思い出一杯です。

経済の変動も激しく繊維不況時には、当地方も大変な不況になり、昭和58年長男を家業に入れ家電販売と両方で創業を続ける事が出来ました。

これからも組合員の皆様方暖かいご指導の程よろしくお願い申し上げます。

(昭和10年3月9日生 83歳)

加 南 本 部



㈱荒河電気商会
荒 河 隆 宏

4度目になる年男を迎えるにあたって、今までを振り返ってみると色々な反省がありま

す。

自分なりに手探りで慎重に歩んで来たと思っていますが、十二支でも最後のイノシシです。特に再後着になった謂れはないのですが、猪突猛進が招いた負の結果なのかなと思っています。

このような思いを踏まえて、これからの人生実り有るものにする為に焦らず「今迄よりも慎重にならなければな!」と思います。が、走り出したら止まれないのがイノシシです。周囲の皆様には御迷惑をおかけする事も有るかもしれませんが、御指導・御鞭撻のほど宜しくお願い致します。

(昭和46年6月13日生 47歳)

平成30年度 北陸電力(株)社長表彰

◆ 20ヵ年無事故無災害表彰受賞

〈金沢本部〉



㈲さかでん
代表取締役
酒井 太一郎 氏

電気工作物の設計施工、北陸電力(株)eドクターに加盟し現在まで28年間の永きにわたり、官公庁、一般需要家及び北陸電力(株)等で多くの実績があります。

経営にあたっては、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ、内線工事研究会等関係団体の技術研修会や安全講習会に積極的に参加するとともに、自社内においても自主教育を実施する等不良工事及び災害防止に努めている。事業主である酒井太一郎氏は、人格円満にして従業員と融和を保ち、常に安全作業に努めている。この事に対して、中

事業主である酒井太一郎氏は、平成2年4月、金沢市小橋町に於いて酒井電設として個人創業し、その後、平成5年5月に有限会社さかでんを設立し現在に至っている。同社は、北陸電力(株)の内線工事施工者として一般用電気工作物・自家用

部近畿産業保安監督部長表彰をはじめ電気安全北陸委員長、北陸電気工事組合連合会長、石川県電気安全協力会長、金沢内線工事研究会会長等から表彰されている。

事業主である酒井太一郎氏は、平成27年5月からは石川県電気工事工業組合理事(兼六支部長)に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。また、石川県電気工事工業組合で実施している電気設備の共同保守管理業務では、地域の一般需要家を受け持ちこれらの電気設備の安全確保に精力的に取り組んでいる。一方、地域においては毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃をはじめ事業所としての社会的責任を果たすべく、地域の一員として、災害時や事故発生時、地域や行政からの要請にボランティアで対応できるよう金沢市の「かなざわ災害時協力事業所」に登録するなどに取り組んでいる。また事業主は、町会長及び育友会副会長として地域社会に貢献され人望も厚い。

〈能登本部〉



㈲旭電機商会
代表取締役
伊藤 隆行 氏

自家用電気工作物の設計施工、また北陸電力(株)の内線工事施工者としてeドクターとなり、毎年電

同事業所は、昭和28年7月七尾市に於いて先々代の伊藤助義氏が旭電機商会を創業し、同時に石川県電気工事工業組合に加入した。以降事業拡大し現在まで65年に亘り電気工事業を営んでいる。

一般電気工作物をはじめ、

化フェア等を開催し、エコキュートIHクッキングヒーター等の200V機器の普及拡販にも積極的に取り組んでいる。

また、同事業所は、電気保安確保と安全作業を最重点に掲げ従業員の教育、資格免許取得、安全教育に積極的に取り組み、人材育英を经营理念に新技術を先取りし新分野にも意を注ぎ健全な発展を続けている。現場の自主安全管理活動も社員一丸となり確実に遂行し創業以来無災害を継続している。これらに対し関連団体の北陸電気工事組合連合会長、石川県電気安全協力会七尾地区本部長よ

り無事故無災害の表彰を受賞している。

地元にも、創業時より毎年祭礼町内一斉清掃にも事業所として積極的に参加協力している。また代表取締役社長の伊藤隆行氏は、地元小学校・中学校・高校とPTAの会長を幾度も務め、常に社会の貢献に努めている。

同氏は、平成23年4月より能登本部技術部会、29年4月より組合総代となり能登本部技術経営部長に就任し第一種・第二種電気工事士受験準備講習会の講師として問題を吟味し、合格率を上げるために教育方法を研究し、これからの若き組合従業員の育成に大きく貢献している。

平成30年度 北陸電気工事組合連合会長表彰

◆ 10ヵ年無事故無災害優良組合員表彰受賞

〈金沢本部〉



(有)北村電気
代表取締役
北村 正二氏

同社は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安に奨励されている。代表者北村正二氏は、平成29年5月から石川県電気工事工業組合総代、石川県電気工事工業組合理事（金沢本部白山支部長）として、組合員の指導及び業界の発展に尽力している。



坪田電機株式会社
代表取締役
坪田 正雄氏

同社は、永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安に奨励されている。代表者坪田正雄氏は、平成30年2月から石川県電気工事工業組合（金沢本部安全部長）として、組合員の指導及び業界の発展に尽力している。

〈能登本部〉



坂井電機株式会社
代表取締役
坂井 忍氏

同事業所は、安全管理に留意し永年に亘り無事故無災害を継続している。

代表取締役 坂井 忍氏は、平成27年度から現在まで能登本部安全部会員として常に安全教育に積極的に取り組み、現場の自主安全活動も社内一丸となり確実に

遂行し、組合員の内線工事施工品質向上の指導にあたり電気保安の推進に尽力している。



瀬戸電気商会
代表
瀬戸 信之氏

同事業所は、安全管理に留意し永年に亘り無事故無災害を継続している。

代表 瀬戸 信之氏は、平成27年度から現在まで能登本部安全部会員として常に安全教育に積極的に取り組み、現場の自主安全活動も社内一丸となり確実に遂行

し、組合員事業所や作業現場への安全パトロールを実施し組合員の安全意識の向上に努めている。

〈加南本部〉



江川電気工事
代 表
江川 隆志 氏

導や電気工事士講習会の講師として活躍しています。

同事業所は、安全作業を第一に施工の品質向上に努め、創業以来、無事故無災害を継続し他の模範となる優秀な事業所であります。

加南本部においては、組合加入以来、技術委員会一筋に委員として所属し組合員の内線施工品質向上の指



(有)宮越電気商会
代表取締役
宮越 弘幸 氏

長として加南本部役員としての任についており同委員会を取りまとめ加南本部の事業活動に尽力しています。

同事業所は、安全作業を第一に施工の品質向上に努め、無事故無災害を継続し他の模範となる優秀な事業所であります。

加南本部においては、平成27年から2年間災害対策委員会副委員長、平成29年度からは電設委員会副委員

平成30年度 石川県優良建設功労者知事表彰

〈加南本部〉



東本電気㈱
代表取締役
東本 一郎 氏

氏は先代の経営する同社に入社して以来、永年に渡り電気工事業の技術者として自己研鑽に励み技術を育みながら、多くの工事現場に係わることで他業種の技術者からも信頼を得て建設事業全般に対して多大な貢献をしています。

平成14年に石川県電気工

事工業組合の総代に就任すると同時に加南本部では経営建設委員長として組合員事業所の経営に関する啓発活動や安全性の確保・効率化の推進・各種情報の提供に尽力しています。

平成23年には石川県電気工事工業組合加南本部小松支部長と同時に同組合理事に就任し、電気工事業の人材確保・育成ならびに組合員の地位向上に向けた活動を精力的に行っています。また、地域における要職も多く歴任し地域社会の振興発展に大きく貢献しています。



白山市技能功労者表彰

〈金沢本部〉



(株)北村電気
代表取締役
北村 正二氏

北村正二氏は、電気工事士としての技能が優れており、技術者として自ら多くの工事を完成させるとともに、後進にもその卓越した技術を伝授し、電気技術の向上に大きく貢献している。平成29年5月～現在迄石川県電気工事工業組合理事

(金沢本部白山支部長)として、組合員の指導と業界発展に寄与され、その功績は大きい。



小松市卓越技能市民賞

〈加南本部〉



中谷電気工事(株)
代表取締役
中谷 功氏

氏は昭和42年から電気工事に携わり、平成8年に中谷電気工事(株)の代表取締役となった後、一般用電気工作物・自家用電気工作物・電気事業用電気工作物の施工に際して、常に安全を第一に電気の保安確保と高品質な施工に努め、その工事は発注者から絶大な信頼を得られ他の模範となっています。

自社の電気工事業経営と並行して、現在も現場に従事する中、自身の技術力練磨のため、所属する当組合、加南内線工事研究会、建築会社等の講習会・研究会等に積極的に参加してきています。

加南本部においては、北陸電力(株)からの配電委託工事の受注確保・安全作業の推進・施工品質と施工技術の向上に尽力しており業界の発展に大きく寄与しています。

地域においては、町内会長・公民館長・小松中央ライオンズクラブ会長・国府校下体育協会会長などの要職を務め、地域社会の文化・スポーツ面での貢献も大きく地域社会の信頼も厚く得られています。

以上の功績が認められて、小松市から卓越した技能を有する市民を讃える賞として電気工事士の部で受賞しました。



第三回 電気工事技能競技全国大会

祝！ 安部 良さん銅賞！！



昨年11月に行われた第三回電気工事技能競技全国大会（両国国技館 主催：全日電工連）にて、北陸ブロック代表として出場した安部 良さん（㈲安部電気工事・白山支部）が一般の部に出場した。2,200名を超える参加者が見守る中、全国各地から選抜された30名で競技が行われ、見事、安部さんが石川県勢として初めて入賞し銅賞を受賞した。また、開会式には次回の全国大会開催地でもあることから、安部さんが選手宣誓をし、北陸の代表として大いに活躍をした。

結果は次の通り。

金賞（経済産業大臣賞）	東北・新潟	小 嶋 一 彦	本間電機工業(株)
銀賞	北海道	渡 辺 嚴 裕	拓北電業(株)
	東北・岩手	佐々木 隼	日興電気(株)
銅賞	東北・福島	曳 地 道 弘	(有)サン電工
	北陸・石川	安 部 良	(有)安部電気工事
	北海道	上 樂 久 雄	稲井電機(株)
安全作業大賞	関西・滋賀	古 市 泰 幸	古市電工

一般の部の他、女性の部と高校生の部も行われ、結果は次の通り。

＜女性の部＞ 最優秀賞（国土交通大臣賞）	九州・熊本	高 奈津美	九州電設(株)
＜高校生の部＞ 最優秀賞（文部科学大臣賞） 優秀賞	関東甲信越・茨城	新 槁 翼	茨城県立玉造工業高校
	四国・愛媛	山 内 泰 輝	愛媛県立今治工業高校

安部さん感想

日々の練習をサポートして頂いた青年部の仲間や応援して下さいました皆様のお陰で銅賞を頂くことが出来ました。本当にありがとうございました。



選手宣誓する安部さん



今村県青年部長が競技補助委員として



完成直後の安部さん



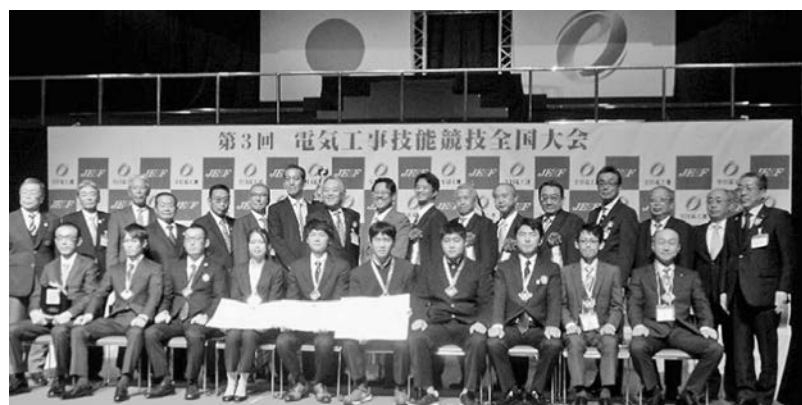
安部さんの作品



金賞小嶋さんの作品



表彰式



受賞後、安部さんと米沢理事長、宮下金沢本部長代行と

●●●●● 各本部だより ●●●●●

金 沢 本 部

10月2日 通知業者特別教育（異業種研修会館）



10月3日 青年部役員会

10月5日 電設部会

10月10日 健康診断（予防医学協会）

10月11日 健康診断（予防医学協会）

10月12日 技能競技大会報告会（青年部員交流会）

10月16日 健康診断（予防医学協会）

献血（予防医学協会）

10月17日 健康診断（予防医学協会）

10月18日 配電自動化認定教育（新規）

10月19日 配電自動化認定教育（新規）

10月24日 E S C O委員会

10月31日 配電工事安全技能競技会
（北陸電力㈱研修センター）

県立工業高校意見交換会



11月2日 新任班長教育

11月5日 監事会

11月6日 計測器照合試験



災害疑似体験研修会



11月7日 計測器照合試験

11月8日 計測器照合試験

広報部会

11月9日 外線施工者事業主意見交換会

第一種電気工事士定期講習会
（県地場産業振興センター）

11月13日 全国大会準備事務局会議

11月14日 青年部役員会

11月15日 市立工業高校意見交換会



11月28日 内線特別安全パトロール



無停電1.2級教育（新規）

11月16日 無停電1.2級教育（新規）

11月19日 電気工事業女性従事者座談会
電気安全協力会委員会

11月20日 （県）広報委員会

無停電1級教育（更新）

11月21日 北陸電力と電工組の意見交換会（電力）

11月22日 本部役員会

11月24日 第一種電気工事士（技能）講習



11月25日 第一種電気工事士（技能）講習

11月27日 配電自動化（更新）

11月30日 全日電工連技能競技会（東京国技館）



12月1日 全国青年部会員大会



12月4日 県役員会（松魚亭）

12月5日 全国大会準備企画・実務委員会

12月8日 外線・引込線合同部会

12月12日 北陸連合会安全大会（富山第一ホテル）

12月14日 青年部役員会

12月28日 仕事納め

金沢本部 支部だより

■ 兼六支部



支部長
酒井 太一郎

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては元気で新たな年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

昨年11月に第三回技能競技全国大会において(有)安部電気工事の安部良さんが銅賞を受賞しました。半年間、仕事の合間や夕方の練習の結果だと思います。おめでとうございます。

ESCO事業も後半の大雪に関わらず、無事故無災害で完工出来た事に組合員の方々に感謝致します。その後のメンテナンスに対しても速やかな対応をして頂き有難うございます。

当支部で昨年1件の転落事故が発生致しました。幸い順調に回復し現場復帰している様です。今一度安全意識を向上させ今年を無事故で過ごしたいものです。

三回目となりました安全祈願祭とその後の暑気払いに多数の方に参加して頂き有難うございます。日帰りバス旅行を企画しましたが、少人数の参加者の為中止致しました。

昨年総会で会費を上げさせて頂いた代わりに金沢本部の、総会新年会の会費を支部で負担させて頂きました。今年の総会新年会には昨年以上の参加を期待しています。

最後になりますが、私が支部長になり2期4年が過ぎました。十分な結果を残せなかったことをお詫びしつつ今年一年が組合員並びに兼六支部の皆様方が健康で素晴らしい年であります様お祈り申し上げます。

支部員、社員の皆様新年あけましておめでとうございます。

今年も皆様方の健康管理怠りなくお過ごしください。

当支部は、恒例の新年会ならびに初顔あわせを行いたく日程を調整し御連絡いたしますので全員参加の程宜しくお願い致します。

今年のかねがね意見をお聞きした勉強会も行いたく総会での席で御意見をお聞かせ下さい。

(記・赤丸 賢一)

■ 犀川東支部



支部長
野口 努

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、お元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月、2月は石川県も久しぶりの大雪で交通機関が麻痺し、仕事にも皆さま影響が出たことと思います。毎日雪かきに追われていたのを思い出します。7月、8月は、逆に例年にない猛暑で、毎日熱中症にならないように気を付け仕事をしていたのを思い出します。台風も例年になく多い年で、各地に被害をもたらしました。何か異常気象を感じさせられる年だったように思います。

さて、そんな年ではありましたが、昨年当支部では、1月に安全祈願祭、2月に総会、6月にまいどさんによる金沢のパワースポット巡り、8月には納涼パーティーなどたくさんの方々に参加して頂き有難うございました。今年もたくさんの方に参加して頂けるような行事を行いたいと思いますので、参加のほどよろしくお願い致します。

最後になりますが、組合員の皆様方が今年も健康で安全に過ごせる良い年となる様、ご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせて頂きます。

新年明けましておめでとうございます。本年も皆様の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。

8月23日(木)に恒例となりました、納涼会を金沢ニューグランドホテル本館3Fに於いて行いました。各支部員や、会社の従業員などが参加しました。今回は室内のバイキングでしたので、室外とはまた違う涼しさがありました。料理やお酒の種類も多く、懇親を深めたり、水分補給をしたり、夏バテを解消させるのには、これしかないですね。出席できなかった支部会員の方は、今年は是非参加して下さい！

今後の予定は、1月安全祈願祭。3月支部総会。日にちは未定ですが、勉強会・研修旅行を企画しております。今年も、沢山の方々にご参加頂けますよう、宜しく願い申し上げます。

(記・嶋田 愛彦)

■犀川西支部



支部長
澤田 博史

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また昨年は、支部の皆様におかれましては、支部活動にご協力ご支援を賜り誠にありがとうございました。

うございました。

犀川西支部長を仰せつかり1年半が過ぎました。ESCO事業がようやく落ち着きをみせ、少し肩の荷が下りたと思いましたが、今現在、北陸電力様の受付窓口業務廃止に伴いインターネットによる電気の申し込みが始まっています。しかし不都合、不便さがあるという声を会議の場や現場でよく耳にします。私としては皆様の業務が円滑に進むよう情報交換を密にし、本部役員会議の場で発信し組合全体の意見として北陸電力様にお伝えし協議し反映させていく所存です。

昨年は第3回電気工事技能競技全国大会が両国国技館で行われ私も応援に行っていました。

石川県代表の安部良さんが銅賞を受賞され、大変名誉な事だと思います。

また今年は10月に、第33回電気工事業全国大会が石川県で開催され、全国から多くの業界関係者の方々がお越しになります。全日電工連創立60周年を記念する大事な大会となりますので、犀川西支部の皆様におかれましても、お忙しい中とは存じますが成功にむけてご協力を切にお願い致します。

最後になりますが、組合員の皆様方の今年一年が素晴らしい年でありますようにお祈り申し上げます。

当支部では、恒例のビアガーデン親睦会をマリアージュ玉姫殿で行いました。澤田支部長の挨拶に始まり、秋の研修会、親睦会行事についてビールを飲みながら、意見交換を行いました。

秋の研修会は、(和倉ゴルフ&のと楽)へ行き、汗を流し、疲れを癒してきました。

参加人数も多く、大変すばらしい研修会となり、今後も続けてほしいところです。

「平成」も終わり、新しい時代がスタートします。

私たちの生活・仕事が、どう変化していくのか楽しみではありますが仕事において「安全、安心」は不変です。

今年も、無事故無災害でよろしく願いいたします。

【行事報告】

8月2日(木) 支部親睦会

(マリアージュ玉姫殿)

10月20・21日 親睦ゴルフ(和倉ゴルフ)&
研修会(のと楽)

12月11日(火) 役員会

【行事予定】

2月 総会・新年会

(記・黛 孝彦)

■みなと支部



支部長
忠村 光宏

新年あけましておめでとうございます。

昨年は金沢本部の行事を始め、支部の行事に沢山のご参加を頂きありがとうございました。特に支部の役員の皆様には、それぞれの行事の準備や、運営にご尽

力いただき大変うれしく思います。

猛暑の中行われた一泊二日の名古屋への研修旅行では、熱田神宮への参拝、名古屋水族館の見学、あつた蓬莱軒でのひつまぶしや麒麟ビールの工場見学後の三種類の生ビールの飲みくらべなど大変たのしく、良い思い出ができました。今年は、家族リ克雷ーションの年です。楽しい行事になればと思います。

1月12日には総会が有り皆様との情報交換を密にし、活発な支部になる様沢山のご出席をお願いします。最後に、皆様と共に安全の意識を高め、この一年無事故、無災害を目指して頑張っていきましょう。

新年明けましておめでとうございます。

昨年も支部活動に協力戴きありがとうございました。

本年も支部活動にご協力ご参加よろしくお願い致します。



【行事報告】

8月23日(木) 防災井戸調査

8月25日(土)～26日(日)

支部研修旅行 名古屋方面

9月28日(金) 支部対抗ゴルフコンペ

金沢リンクス

役員会(2回)

10月30日(火) 役員会(支部三役会)

11月28日(水) 役員会(支部役員)

【行事詳細】

防災井戸調査

8月23日に執り行われました。

みなと支部からは4名参加。

支部研修旅行 名古屋方面

8月25日～26日支部員及びその家族計17名参加の下、行われました。

初日麒麟ビール名古屋工場を視察し、熱田神宮を参拝後、名古屋水族館を見学

二日目はミツカンミュージアム見学、真福寺で参拝、昼食の後、まるや八丁味噌工場見学。

支部対抗ゴルフコンペ

9月28日支部対抗ゴルフコンペを金沢リンクスで開催

みなと支部から8名参加で行われました。

優勝はみなと支部でした。

【行事予定】

1月8日 新年安全祈願祭(西部支部合同)
大野湊神社

1月12日 31年度総会
ANAホリディイン金沢スカイ

2月 インターネット電力申込み講習会
場所未定

3月 部員交流会かきバーベキュー
刀根電気工事倉庫

(記・泉 和則)

■ 西部支部



支部長
宮島 邦光

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

そして当支部役員、本部
部会委員をはじめ、部員の皆様には支部活動に対しまして格段のご支援、ご協力を賜り改めてお礼申し上げます。

私も支部長を務め早、2期4年が過ぎようとしております。

昨年も多からずも色々な支部事業を行いました。2年に1度の研修旅行ではみなと支部と合同で行きました。以前共に支部活動をしていた面々ですから懐かしくもあり、大変楽しい研修でした。

毎年2回の安全祈願祭も同支部と合同で120～140人が集い、互いの安全と、その中で自らの安全意識を確かめるようにかまっています。

一支部では参加人数の問題で、できない行事もあり今後も協力し合って活性化していきたいものです。

又、昨年5月に電力様の組織改正で、申請から送電までの業務形態も変わり現在も色々と不具合があることを耳にします。我々組合員としての自負と電力様との連携を強化し社会に対する役割をしっかりとしなければなりません。3月にも支部として改めて意見交換の場を設け、改善に努めていきたいと思います。

最後になりましたが、西部支部員並びに組合員皆様の益々のご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



8月25日～26日みなと支部と合同のバスツアーで名古屋方面に行ってきました。西部支部10名の参加で熱田神宮、名古屋港水族館などを見て回りました。一日目、二日目とも35℃を越す猛暑日だっ

たとのことでビールがおいしかったのではないでしようか。

9月28日には支部対抗ゴルフ大会西部支部からは4名の参加、12月1日には役員会を行っております。役員会では1月に行われる安全祈願祭、2月に行われる総会の予定が決まりました。

また2～3月頃インターネット申込の説明会が行われるそうですが、皆さん各々このインターネット申込にはかなり不満があるようで……。かなり愚痴がとびかかっていました。ホント、もう少しスムーズにいかないものですかね。また、春先には会員交流会も予定しています。皆様の多数の参加をお願いします。

(記・高木 等)

■ 白山支部



支部長
北村 正二

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様今年もよろしく願い申し上げます。

本年5月からは、皇位継承に伴い平成から新しい元号になり新しい時代に入りますが、2020東京オリンピック

を控え、それから2025大阪万博も決まり明るい話題もありますが、米中貿易戦争、周辺各国との関係不安等色々な問題を抱えて、激動の時代の始まりも予測されます。

本年は消費税率10パーセントに増税で景気停滞も考えられ、先々が大変不透明です。

この変革の厳しい環境を乗り切るため、電気工事組合員一同切磋琢磨お互いに頑張りましょう。

早いものでこの世に生を受けて6回目の亥年年男、電気工事業界に入って54年、支部長を仰せつかりあつという間の2年間でしたが、支部の皆様には充分にお役に立てたか疑問に思いますが、今後とも残り少ない人生をお世話になった電気工事業界発展の為頑張りますので、よろしくお願いします。

今年（亥年）が無事故で繁栄の年であることを
お祈り申し上げます。

【8月～12月中の事業報告】

- 8月4日 夏季電気使用安全強調期間行事（奉仕
作業）：金沢本部青年部と合同
9月22日 白山支部ゴルフコンペ（12名）
9月26・27日 計測器照合試験（40社）
9月28日 支部対抗ゴルフ大会参加
10月8日 北陸電力鶴北会合同清掃奉仕：鶴来金
劔宮周辺（10社）
10月21日 研修旅行（京都舞鶴方面）
（8社、18名）
11月10日 支部役員会（第3回）、安部良さん激
励会

【1月からの行事予定】

- 1月 新年安全祈願
2月 支部役員会及び新年会
3月 支部役員会
4月 総会



■河北支部



支部長
二口 勝博

新年明けましておめでと
うございます。

皆様におかれましてはよ
き新春を迎えられたことと、
謹んでお喜び申し上げます。

昨年は北陸豪雪から始ま
り豪雨、台風、地震等日本
全国様々な災害が起こった
一年でした。

被害に遭われた皆様には謹んでお見舞い申し上
げます。

いつ起こるか分からない災害時に大切な事は安
全、ライフラインの確保です。ライフラインの中
には電気も含まれており、その電気を生活の中
でより便利に快適に地域の皆様にお届けできる
よう、今後も知識や技術を向上させていきたい
と思います。

5月には新元号となり、10月には消費税が10%
になります。これらの日本情勢が我々電気工事業
界にどのような影響を及ぼすかは明確ではありま
せんが、さらなる発展を目指して懸命に邁進して
まいりますのでよろしくお願いいたします。

最後になりましたが電気工事業界の益々の発展
と組合員の皆様のご健勝を願いまして新年の挨拶
とさせていただきます。

【行事報告・行事予定】

平成30年

1月19日 安全祈願祭 津幡俱利伽羅不動寺

1月20日 総会・新年会

(のと楽総会17名・新年会16名)

3月9日 第三回河北支部役員会

5月20日 研修旅行(大人26名子供2名)

5月26日 第一回河北支部役員会

7月3日 安全祈願祭 津幡俱利伽羅不動寺

安全教育 昇柱訓練

7月21日 女性の集い(和倉温泉加賀屋)

8月1日 街路灯清掃

8月22日 計器校正試験

11月24日 河北支部役員会

平成31年

1月 安全祈願祭津幡俱利伽羅不動寺

1月26日 総会・新年会



(記・北川 利彦)



金沢本部 部会だより

■厚生部 部長 本田 正彦

新年明けましておめでとうございます。膜んで新春のお慶び申し上げます。

本年度、厚生部では6月に厚生部会を開催し今年度の行事について意見交換し色々な案に対し検討してきましたが開催するまでに至りませんでした。来年度は何か継続して出来るものを採用していきたいので組合員の皆様のご意見を伺いながら検討していきたいと思いますので御協力のほどよろしくお願い致します。

また、7月には厚生委員会があり共済制度や第三者損害制度などについてはほぼ例年通りなのですが共済規程の一部が変更されて一般部分が廃止され。保険利用部分のみとなっていますので気をつけて頂きたいと思います。

10月には予防医学協会において献血活動を行い多くの方にご協力していただきました。ありがとうございました。

本年度、残りの活動としては昨年と同じくボウリング大会を2月頃に企画したいと思っています。豪華景品もでするので少しでも多くの参加をお願い致します。

皆様のますますのご成長とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

【行事報告】

6月29日 厚生部会

(今年度の行事について意見交換)

7月5日 厚生委員会

- 1、共済制度関係の概要について
- 2、平成29年度第三者損害賠償制度
最終報告
- 3、共済規程の一部変更について

10月16日 健康診断、献血推進活動

【行事予定】

2月 ボウリング大会

■安全部 部長 坪田 正雄

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年度も安全部では基本ルールの徹底をを掲げ各種活動を実施して参りました。

今後も金沢本部一体となり「災害ゼロ」を目指して行きたいと思います。

お陰様で現在6月以降大きな災害はありませんが常日頃から基本ルールの徹底、安全に対する意識、余裕を持った行動が無災害継続への根幹となると思います。

今年度の残りを無事故で終えるため再度気を引き締め、初心に戻って頂き日々の作業にあたって頂ければと切に願います。

我々安全部も災害ゼロを目指し、今後も一層努力をしてまいります。皆様ご協力お願い致します。

■外線部 部長 安井 健一

あけましておめでとうございます。本年度、外線部では昨年を引き続き「品質向上」「安全優先」「能力向上」の3つを重点目標として活動しております。

「品質向上」については、不良工事の指摘件数が現時点において昨年度を下回っております。また、「安全優先」については、本年度、本部会での労災発生は幸いにもありません。

この結果は、事業主・班長・班員のみなさんがしっかりと協力し合って日々の業務に取り組んでこられた結果だと思います。この場をお借りしてお礼を申し上げますと共に、これに満足することなくこの良い状況を継続することをお願い申し上げます。特に労働災害については、他業態や組合内で発生している労働災害事例を検証し、危険予知能力を高めることに取り組んでいただきたいと思います。

「能力向上」について、Eリーグ効果で我々の業界の門を叩く人材が増えたことはとても喜ばしいことだと思います。一方、残念ながら定年を待

たずしてこの業界を去っていく人たちが後を絶たないことも事実です。働き続けることのできる魅力ある業界となるために、皆様のお知恵やお力を拝借することが必要だと感じております。今後ともよろしくお願いいたします。

■ 引込線部 部長 橋谷 誠治

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年7月に北陸電力の組織改正により、電気申込受付窓口が支店お客さまサービス課契約担当と配電サービス課技術サービス担当の2箇所から、契約受付センター（本店）、託送事務センター（本店）および技術サービス担当（支店）の3箇所に変更されました。

これに伴い、従来は金沢電気ビルの一階には契約担当と技術サービス担当が一緒にありましたが、現在は技術サービス担当の相談窓口のみが二階フロアにあります。

今回の改正で、申込受付はインターネット申込みが主となりましたが、業務運用がスムーズに進行しておらず、内線施工者と北陸電力間の意思疎通や互いに連絡を取り難いなど、トラブルが頻発しているようです。

引込線施工者も、従来は引込工事日までには3～5日程度の猶予がありましたが、現在は1～3日程度しかなく、工事希望日に引込線工事を行うのが非常に厳しい状況になっております。例えば、内線施工者と電力間で^(※)事前相談が必要な申込工事であるにも関わらず、全く事前相談無し状態で申込受付が完了して引込線工事が発注されて来るため、引込線工事に支障を来たして工事指定日の厳守が困難になるケースがありました。これらの要因は、従来は対面での受付であり、直ぐに技術サービス担当とも相談出来る体制でしたが、これが出来なくなって事前相談し難くなってしまったためではないでしょうか。

今後、「内線施工者の皆様が事前相談しやすい

環境づくり」と「早めの引込線工事発注の実現」を北陸電力に対して訴えてまいります。

内線施工者の皆様も、申込み内容を出来るだけ詳しく正確に北陸電力に伝えて頂き、少しでも希望送電日に沿った引込線工事を実現できるようご協力をお願いします。

本年も引き続き、関係箇所と話し合いを重ね、作業が円滑に進むよう努めてまいりたいと思います。

^(※)事前相談が必要な申込工事の一例

引込線施工者に出力される作業発注書では、電柱～受点間に引込線を張るだけの一般的な工事内容と思えるものが、実際には直接引込線を張ることが出来ず、NTT小柱を経由する以外に方法がない事例がありました。内線施工者に確認したところ、予想通りNTT小柱から引込みする方法で申込みを行ってあるとのことでした。

これは本来なら、技術サービス担当に事前相談して頂くケースだと思われます。

- | | |
|--------|--|
| 2月15日 | 7月の組織改正を控え、北陸電力へ申込受付に対する意見要望を申し入れ |
| 10月2日 | 北陸電力(株)石川支店と組合関係者・引込施工者代表・内線施工者代表で事前協議を実施（意見交換会に向けて） |
| 11月21日 | 北陸電力(株)との意見交換会 |



■技術部

部長 徳田 謙一

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、技術部に対しましてご理解、ご協力を賜りありがとうございました。

技術部の行事実績といたしましては、第一種電気工事士筆記試験準備講習会を、8月25日から9月9日までの土日を3回、計6日間にわたり行いました。

11月には6日から8日までの3日間で、計測器照合試験（下期）を行いました。

同月の24日、25日には第一種電気工事士技能準備講習会を行いました。

また、技能競技大会の年でもあり、11月30日に全国大会の応援、見学に行ってきた。石川県代表の安部さんが健闘し、銅賞という好成績を残し、我々としても喜ばしい結果となりました。

今年も部員一同、技術面においてはもちろん、作業を快適にすることについてのサポートも考えていきたいと思っております。

本年もよろしくお願い致します。



■企画経営部

部長 大竹 和彦

新年、明けましておめでとうございます。昨年は、製販工合同会議と高校生との意見交換会を開催させて頂きました。

製販工合同会議では、メーカー、代理店、多数の組合役員の方々、企画経営部員に参加頂き、【スマートパワー運動推進 ～「広がるIoT－変化を商機に」～】と題してメーカー2社に御講演を頂きました。広がるIoTの現状とIoTをビジネスチャンスに結びつけ、これからの受注拡大へと繋がる有意義な研修会でした。

高校生との意見交換会は、石川県立工業高校と金沢市立工業高校の2校で行いました。組合からは、青年部にも協力をいただき、組合のPRと電気工事の魅力や重要性を説明し、これからの就職について質問や不安に思うことなど活発な意見交換を高校生と行いました。また、北陸電力様にも御出席いただき我々の電気工事組合組織としての必要性をご紹介頂きました。また、今年初めての試みとしては、高校生の保護者の方々にも参加して頂きました。

北陸電力様のほくリンク会員の募集も引き続き組合員で協力をして推進に努めてまいりたいと思います。

今年も一年宜しくお願い致します。



■電設部

部長 柚木 賢

今年で2年目を迎える電設部ですが、昨年6月に「竣工調査における手直し完了報告について」と題し、手直しを出した業者に対し1週間以内に手直し完了報告を出していただくよう通知したところ通知前の改修率が、50%前後だったのに対し通知後は、6月が78%、7月が86%、8月が89%としだいにアップしてまいりました。これも組合員の皆様、石川安全サービスの皆様のお蔭と深く感謝いたします。しかし、依然として臨時工事などの短期間で電気設備を撤収する物件では、まだまだ不良工事（特に接地不良工事が多い。）を放置する傾向があります。臨時電灯、臨時電力契約の物件では、現場作業員がハンマードリル、高速カッター等電動工具を外部で使用する事が多く、

接地不良では、正しく漏電ブレーカも作動しません。人命にも係わる事なので、適正な接地工事をお願いします。

最後になりますが、昨年の技能競技大会北陸ブロック予選において、誰よりも早く完了し、我々から見れば、出来栄も素晴らしく競技場にいた誰もが彼の優勝を確信しておりました。しかし結果は誤配線による失格でした。作業完了後の点灯試験、動作確認も異常なし、作品の見直しチェック時間も十分あったのに、コンセントとスイッチが左右逆に取り付けてしまい重大欠陥による失格となりました。何十回となく練習してきた課題なのに、ついうっかりミスと言う言葉では片づけられない痛恨のミスです。あらためて一人作業、ヒューマンエラーの怖さを思い知らされました。



能 登 本 部

10月4日 第一種電気工事士定期講習会
(於：ラピア鹿島)

10月13日～14日 職員研修旅行

10月18日～19日 新規配電自動化教育
(於：県本部)

10月23日 支部長会・役員会

- 1) 平成30年度上半期事業報告並びに
下半期事業予定報告について
- 2) 共済制度報告・インターネット電
気工事申込システム改修要望結果
報告について
- 3) その他

10月24日 外線工事施工者会議

10月24日～26日 間接活線工具耐電圧試験

10月31日 連合会配電工事安全技能競技大会
(於：富山市)

外線工事の部 (有)漆原電気商会出場

11月1日 内線工事施工者昇降柱訓練 (七尾会場)
40名



11月5日 監事会 (於：県本部)

11月7日 内線工事施工者昇降柱訓練 (能登会場)
22名



11月9日 青年部役員会

11月13日 常務会 (於：県本部)
引込線工事施工者会議

11月20日 羽咋工業高校生との意見交換会
青年部員、本部役員12名



広報委員会 (於：県本部)

11月21日～30日 高所作業車耐電圧試験

11月28日 平成30年度内線工事特別安全パトロール 能登本部管内3件



11月29日～30日 電気工事業技能競技全国大会見学兼研修旅行 10名



11月30日 第一種電気工事士試験（技能）講習会 事前準備

12月3日～7日 第一種電気工事士試験（技能）講習会 受講者：5名

12月4日 県役員会（於：松魚亭）

12月5日 全国大会 PT 会議（於：県本部）

12月7日 配電ヒューマンファクター研修会
（於：北陸電力石川支店）

12月12日 北陸電気工事組合連合会配電工事安全大会（於：富山市）

20ヵ年無事故無災害優良組合員北陸電力㈱社長表彰

受賞 伊藤隆行氏（㈱旭電機商会）

10ヶ年無事故無災害優良組合員北陸電気工事組合連合会長表彰

受賞 坂井 忍氏（坂井電機㈱）

瀬戸信之氏（瀬戸電気商会）

12月12日～14日 高校生インターンシップ受入

12月13日～22日 仮設開閉器本体・ケーブル耐電圧試験

12月28日 組合仕事納め

加 南 本 部

10月1日～7日 全国労働衛生週間

加賀労働基準協会事業場パトロール

加賀支部4事業場

10月1日 第3回広報厚生委員会 9名

広報かなんの発刊について

10月1日 非常災害復旧訓練打合せ 7名

10月2日～3日 定期健康診断（生活習慣病健診）

270名受診

10月10日 外壁看板取替



10月11日 第3回執行部会

組合運営諸般について

10月13日 職員研修旅行 大阪・京都方面

10月14日 こまつどんどんまつり

青年部 次世代交流事業

「未来の電気工事士」

来客数：180名



10月15日～17日 仮設開閉器耐圧試験

10月18日～19日 配電自動化工事資格者認定教育

10月23日 あと施工アンカー資格制度説明会

15名

講師：サンコーテクノ(株)

金沢営業所長 中山憲一郎氏



10月24日～26日 計測器・トルクドライバー校正
試験 小松支部54社

10月24日～26日 活線防保護具耐圧試験
(内線施工者)

10月30日 第2回小松支部世話人会

10月30日 非常災害復旧訓練打合せ 13名

10月31日 北陸電工連第25回配電工事安全技能競
技会

11月1日 役員奉仕作業
除草・側溝清掃・窓外清掃作業 参加
者18名



11月1日 第2回役員会 17名
組合運営諸般について

11月2日 班長研修会

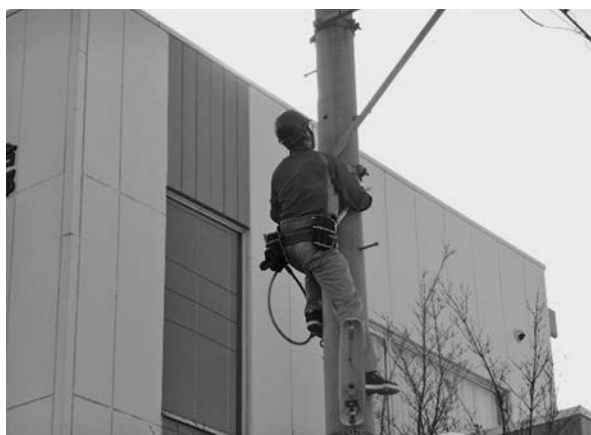
11月8日 非常災害復旧訓練 電力電柱置場 参
加者80名



11月12日～16日 高所作業車耐圧試験

11月13日 昇柱訓練（内線施工者）

延べ4回実施 参加者12名



11月14日 平成30年度石川県優良建設功労者知事表彰

東本一郎（東本電気㈱）

11月16日 配電無停電工事1級・2級認定教育

11月19日 第1回北陸電工連電気工事業女性従事者座談会

中富静華（㈱今出電気商会）

11月20日 無停電機材取扱者認定更新教育

11月20日 澁澤賞贈呈式

川端清昭（㈱今出電気商会）

11月21日 引込線工事施工者意見交換会
（vs 電力本店配電部）

11月26日 小松支部地区別合同懇談会
ホテルサンルート小松 43名

11月27日 配電自動化工事資格者認定更新教育

11月28日 内線工事特別安全パトロール

加南本部管内 県・金沢パトロール員
3名

能登本部管内 加南パトロール員1名

11月29日 平成30年度小松市卓越技能市民賞贈呈式

中谷功（中谷電気工事㈱）

12月2日 第2回企画経営委員会

フルハーネス型安全帯の特別教育について 他

12月3日～7日 第一種電気工事士技能試験講習
受講者7名

12月5日 小松労働基準監督署 合同パトロール
北陸新幹線加賀トンネル建設現場

12月6日 調査業務意見交換会

12月11日 小松市安全運転管理者協議会
Wフラッグ作戦

12月12日 北陸連合会 10ケ年無事故無災害優良
事業所表彰

㈱宮越電気商会・江川電気工事

12月28日 組合業務仕事納め



●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部長

今 村 強

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より、青年部活動に多大なるご支援、ご協力、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、毎年恒例となりました3本部それぞれでのエレキスクールを小学生とその保護者を対象に行いました。金沢本部では、パナソニックさんを講師にお越しいただき、模型などを使ったクイズなどもありよりわかりやすい電気の勉強で、中にはメモを取る子供達も居ました。親子での工作教室では青年部が主となり、親子の補助を行いました。子供たちに電気に対する興味をもってもらえ、また、組合のPRも行え、今後もっとたくさんの子供たちに広げていくために、この活動を続けていきたいと思っております。

また、工業高校生との意見交換会も行いました。電気工事の魅力を伝える！という思いの元、親会の皆様にもご協力いただき、高校生の中には高校を卒業したら電気工事士になる！という高校生も居ました。今後も高校生との意見交換会を通じ、高校生に電気工事の魅力、やりがい伝えて行くことはもちろんの事です。工業高校生だけでなく、普通高校へもPRしていく事、また、保護者への理解を深める事の重要性を改めて感じました。そして、高校進学を考え出す中学生へのPR活動も今後行っていきたいと思っております。

11月30日に両国国技館において技能競技全国大

会が開催されました。北陸ブロックからは(有)安部電気工事の安部 良くんが参加いたしました。安部君は大会前、ほぼ毎日組合会館にて練習を行い、貴重な仕事の時間も削って日々努力してまいりました。その努力もあり、全国大会において見事銅賞受賞という成績をおさめました。練習には親会の皆様、県組合のご協力、そして青年部員のサポートとご協力頂きました皆様にこの場をお借りして御礼申し上げます。

翌12月1日には全日電工連全国青年部協議会による第三回青年部会員大会が行われました。全国の青年部との意見交換会を通じ、私たち業界をより深く「認知」させ「定着」へと目指すことを再認識し、さらに発展させていくことの重要性を痛感いたしました。

本年10月にはいよいよ県立音楽堂にて全国大会が開催されます。どの全国大会よりも感動し、またインパクトに残る大会となるように石川県のみならず、北陸三県青年部が一体となって協力していきます。

最後になりますが、これまで以上に青年部員同士、仲間意識を大切に、横の繋がりを広め、今後の電気工事業界、そして組合がさらによりよいものとなるように努力して参ります。

今後とも皆様方のより力強いお力添え、ご指導、ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

●●●●● 各本部青年部だより ●●●●●



金 沢 本 部

青年部長

森 川 昌 志

新年明けましておめでとうございます。
皆様方におかれましては穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より青年部活動に対して、多大なるご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年の青年部の主な活動としましては、5月と8月に街路灯清掃を行いました。8月の街路灯清掃では、松任海浜公園で白山支部と共同開催をすることができました。同日に白山市の小学校を対象にエレキスクールを開催しました。また、10月と11月は県立工業高校と市立工業高校で高校2年生を対象にした意見交換会を開催しました。

今年の意見交換会では意見交換の前に電気工事の概要、資格、勤務状況や給与について高校生の事前アンケートで質問の多かった事項について説明を行いました。その後の意見交換会では、親会の方からも参加協力していただきました。大変有難く心より御礼申し上げます。青年部にとっても高校生にとっても幅広い年代との交換会は大変有意義なものとなりました。また学校側の協力もあり生徒の保護者の参加も募りました。

最後になりますが、旧年中は青年部員ならびに金沢本部の皆様のご理解、ご協力のもと大変充実した1年を送ることができました。

どうか今年も引き続き青年部活動に対し、ご支援ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



能 登 本 部

青年部長

保 下 厚

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、新しい年を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は私たち能登青年会の活動に対しましてご理解ご協力を賜り、会員を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

昨年の能登青年会の活動と致しましては、電気使用安全月間の期間中に合わせ輪島市内小学校を対象としたエレキスクールを門前会館にて開催いたしました。昨年同様に二部構成でおこない、第一部では青年部員から電気のしくみをパワーポイントにて説明を致しました。参加児童の皆さんや保護者の方々に『電気の事について』知識を学んでいただきました。参加を頂きました皆様には真剣に話を聞いてもらい、『電気について』興味を持ってもらえたように感じました。第二部では、参加児童と保護者の方々とLEDランプの製作をおこないました。今回で5回目になり、今年は製作するLEDランプの形状を円柱から円錐に変更をしました。製作工程が多少違いサポートする青年部員も少し戸惑う部分もありましたが、参加者全員が時間内にオリジナルランプを無事に完成させることが出来ました。昨年以上に出来栄の良いLEDランプが出来上がり、最後に色とりどりのLEDランプを持って全員で記念撮影が出来ました。一昨年から2年間、この輪島の地で開催をさせて頂き、参加者からは夏休みの課題の一つになることもあり大変好評でした。今後もこの事業を継続し、『電気について』興味を持ってもらえ

ればと思っております。改めまして、御協力を賜りました関係者並びに御参加賜りました参加児童および保護者の方々には心より御礼申し上げます。

11月20日には石川県立羽咋工業高校にて、第4回目となりました高校生との意見交換会を開催致しました。金沢地区からも青年部員が多数参加協力をいただきました。当日は誠に有難うございました。高校生には討議するテーマを事前に案内させてもらい、当日は3つのテーマについてグループディスカッションをおこないました。昨年と同様な形で各テーブルには各支部の青年部員の方々に入ってもらい討議をおこないました。高校生からは忌憚のない多くの意見を頂戴し、各テーブルの青年部員がわかりやすく電気工事業について『労働内容や賃金・休暇、また電気工事の仕事への誇り』などについて説明を致しました。また、能登本部青年会が独自で作成した意見交換会用パンフレットも活用し、能登地区における電気工事業を営む組合員の方々のPRもおこないました。日本の社会基盤を下支えする『電気』、それを安全かつ迅速にお客様や社会に届ける我々の電気工事業界に与えられた使命や仕事への達成感などについて、興味を持ってもらえた生徒も多かったように見受けられました。能登青年会と致しまして今後益々人材不足が社会問題の一つになる昨今、今後の社会基盤を支えていく若い人材が必要不可欠である中において、即戦力になりうる高校生への期待は膨らむばかりです。今後も地道ながらに高校生との意見交換会を開催して、一人でも多くの高校生が我々の電気工事業界に入って活躍してくれることを願うばかりです。

最後になりますが、本年も引き続き能登青年会の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員の皆様のご健勝をお祈りいたしまして、新年の挨拶と致します。



加南本部

青年部長

梅田 佳孝

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては良き新春を迎えられたことと、謹んでお喜び申し上げます。日頃より青年部活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の青年部の主な活動として、8月にエレキスクールを能美市で行いました。今出部長をはじめ、多数の青年部員のご協力で、子供たちに電気のしくみ、電気工事業のありがたさを学んだ後LEDランプの製作に取り組みました。少しでも子供たちに電気について興味が湧いた事業であり、これをきっかけで、将来我々の仲間となる可能性を大いに期待出来るので、今後とも継続し行っていきたいと思えます。

9月には大聖寺実業高校の電子機械課の1年生を対象に意見交換会を行いました。専門コースで新たに電気工事士取得に向けた選択コースが来年から始まる事もあり、生徒たちと活発な意見交換会が出来たと思えます。来年もぜひと学校側より要請がありましたので、継続を行っていきます。また、小松市で10月に行われているどんどん祭りにて「未来の工事士」と題して子供たちを対象にテーブルタップの作成を体験して頂きました。これも将来我々の仲間獲得の為、継続して実施していきたいと思えます。

研修旅行として、東京に研修旅行を6月に行いました。

今後予定している事業として、1月に石川県青年部で意見交換会を行います。

また、2月に青年部の家族懇談会を設けて、日頃迷惑をかけている奥様に労を癒して頂きます。これも我々のこれからの活動の為、継続を行って

いきたいと思います。今出本部長をはじめ、諸先輩方、青年部の皆様にご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、青年部へのご協力を頂きました皆様への感謝と今年も引き続き温かいご支援、ご協力を頂けるようお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。



工業高校生との意見交換会開催

今年度で4回目となる工業高校生との意見交換会を大聖寺実業、県立工業、金沢市立工業、羽咋工業にそれぞれ訪問し実施した。今年度の試みとして、以下のことをした。

・1年生対象に実施（大聖寺実業）

次年度から電気工事士のコースが設定されることから、進路選択のミスマッチを防ぐ意味合いもあり、1年生を対象に行った。

・概略説明の実施（県立工業・金沢市立工業・羽咋工業）

県立工業生に電気工事業界、就職、進路などで気になることや疑問について事前アンケートを実施し、それを踏まえ意見交換前に概略説明をし、理解をより深めてもらうことにした。（電気工事の種類・資格・労働時間・進学・給与等）

・保護者の見学（県立工業）

平日の日中開催でもあり見学された保護者が2人と少なかったが、保護者にも業界PRが出来た。今後はさらに対象を拡げる予定である。

<アンケート結果>

1（そう思う）～5（そう思わない）の5段階評価

今回の意見交換会で電気工事業に対して理解をすることができた

① 71% ② 24% ③ 5% ④ 1% ⑤ 0%

就職に対する不安や疑問点などを理解することが出来た

① 61% ② 27% ③ 11% ④ 1% ⑤ 1%

自分の卒業後の進路を考えるうえで参考になった

① 79% ② 14% ③ 3% ④ 3% ⑤ 0%

また機会があれば、今回のような意見交換会に参加したい。

① 77% ② 13% ③ 8% ④ 1% ⑤ 1%

大聖寺実業 9月25日(火) 開催風景



県立工業 10月31日(水) 開催風景



金沢市立工業 11月15日(木) 開催風景



羽咋工業 11月20日(火) 開催風景



第3回 全国青年部会員大会開催

第3回全国青年部会員大会が電気工事技能競技全国大会の翌日にT F Tホールで開催された。全国から600名を超える人が集まり、石川からも16名参加した。第一部では全国青年部協議会の創立20周年記念式典が、全日電工連から米沢会長を始め役員その他、宮本周司参議院議員のご臨席を賜り挙行された。

第二部の優良活動発表で石川から『工業高校生との意見交換会』を発表、第三部の意見交換会では、人材について業界の『認知』から『定着』を目指すべく全国のメンバーと意見を交換した。第四部では、作業服ファッションショーを行い、作業服メーカーのアイトスさんと大川被服さんのご協力で全国からアイディアを募り、新作作業服も発表した。



来賓：宮本参議院議員



米沢会長から青年部旗の贈呈



発表する中村さん



意見交換会にて



ファッションショー

第3回 電気工事技能競技大会

平成30年11月30日(金)に東京都の両国国技館にて第三回電気工事技能競技全国大会が行われました。ご存じの方も多いと思いますが、この日北陸代表として石川県から青年部の(有)安部電気工事、安部良君が出場しました。

安部君はこの日のために8月に行われた北陸予選を2位通過し、10月頃からほぼ毎日組合にて夕方から練習を重ねてきました。私はほとんど練習を見に行けなかったのですが、青年部一丸となつてなんとか安部君に頑張ってもらいたいと思い、練習の片づけや準備を皆でフォローしてやってきました。

そして、大会当日は安部君が選手宣誓を行い技能競技大会がスタートしました。

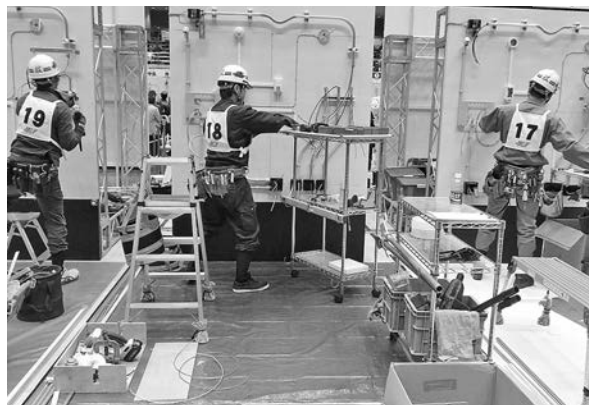
当日は私も応援に行きましたが、声さえ掛けなければ競技者のすぐ真後ろで観戦でき、大会前にちょっとしたハプニングなどがあり、安部君の緊張感がものすごく伝わってきました。ただでさえ全国大会本番でしかも多くの人に見られながら競技を行う、私なら耐えられません(笑)

開始から三時間たち競技終了の合図になりました。安部君の顔が全てのものから解放されたかのように笑顔が溢れていました。

そして運命の結果発表、なんと安部君は銅賞でした。応援に来てくださっていた親会の方々や、私をはじめとする青年部のメンバー全員が大声で叫んでいました。あの発表の瞬間は今でも忘れません。

というわけで、安部君の銅賞入賞という素晴らしい結果で終わった技能競技大会、最後は両国国技館の中での交流会がありました。皆さん安部君のメダル見たさに順番待ちができていました。

最後に、来年金沢で全国大会があります。今回の競技大会は青年部の絆を一層深めたと思います、そして次は全国大会に向けて青年部一同頑張っていきたいと思います。



平成30年度 職員研修旅行

昨年10月13日(土)・14日(日)にかけて職員研修旅行を実施しました。

早朝6時に能登本部を出発し、各本部職員を搭乗後、今回は京都方面へのバス旅行となりました。

天候にも恵まれ、順調に目的先の京都へ。最初に向うのは順正での昼食となりました。湯豆腐での昼食でありましたが、バスの中での小宴会で少し疲れた胃腸にはとても優しい体思いの食事となりました。

食事後、最初の見学先である南禅寺へ。皆、それぞれ歴史ある建築物を心静かに拝観しました。

次に向かう先は、国宝を所蔵してあります智積院・収蔵庫へ拝観に行きました。障壁画や見事な庭園、その他仏像など見所が沢山あり実りのある時を過ごしました。

そして、今回の研修先であるパナソニックミュージアムへ見学へ行きました。会場は歴史館とものづくりイzeum館の二つに分かれており、歴史館で創業から現在に至るまでの歴史を学び、隣接しているものづくり館では、クイズラリーを使って過去に発明され現在の最新家電への遍歴を学ぶことが出来ました。

初日の研修を終え、一路宿泊先のホテルへ到着後、近くの居酒屋での夕食となりました。普段、あまり交流のない職員同士での親睦を図る良い機会になったと思います。



パナソニックミュージアム

二日目は朝7時45分にホテルを出発後、世界文化遺産に登録の東寺を拝観しました。敷地がとても広く、数々の国宝、重要文化財があり、皆さん回る時間ももう少し欲しいという見学先でありました。

次に向かった先は、京都鉄道博物館です。会場では最新の新幹線の説明や、昔懐かしいSL機関車まで、体験型や展示型など様々なブースが設けられており、子供から鉄道好きな大人も十分楽しめる施設でありました。

見学を終え、昼食を摂り最後の見学先であるサントリー京都ブルワリーへ到着しました。ここでは、サントリーのこだわりのビール醸造工程を施設内に入り見学した後、一人三杯の試飲が出来るホールにて皆さん美味しそうに喉を潤していました。

その後、石川への帰路となりました。職員の皆さん旅の疲れもあるものの、充実した内容となり、良い研修旅行となりました。



南禅寺



東寺（五重塔）



鉄道博物館

新規採用職員の紹介

<金沢本部>

江 本 侑 弥



平成30年10月より金沢本部資材担当業務に従事させていただいております、江本侑弥です。

少しでも早く業務に慣れ、信頼される職員になれるよう努力して参りますので、皆様のご指導の程宜しくお願い致します。

(採用月日：平成30年10月)



石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2018年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入で好評をいただいております～

任意労災制度(業務中のおケガと病氣補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. 貴社の事業内容および売上高から保険料を算出し、保険料は**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員(役員を含みます。)のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用 2018年7月現在)

こんな場合に
保険金をお支
払います。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを補償します。(地震・噴火・津波危険補償特約セットの場合)

- ②万一の訴訟・高額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」

1. 労災高額判決・和解金などに**最大3億円**まで対応できます。
2. **弁護士費用等**の訴訟費用も補償します。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合

「任意労災制度」推進担当

AIG損害保険株式会社 金沢営業支店

金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

TEL 076-222-0005 FAX 076-222-1287

(受付時間) 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目) 自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険

引受保険会社



AIG損保 AIG損害保険株式会社

募集文書承認番号: D-003327 (2019-07)



定期講習へ行こう！

「(指定講習機関第1号) 電気工事技術講習センター」で受講しましょう！

第一種電気工事士のみなさまへ

5年に一度の定期講習をお忘れなく！

第一種電気工事士の方は、免状交付日から5年以内、その後は前回受講日から5年以内に講習を受講することが電気工事士法により定められています。

全日電工連 電気工事技能競技全国大会

スキルチャンピオン

第1回チャンピオン
泉谷 祐真

第2回女性の部
チャンピオン
前田 宏枝

第2回チャンピオン
小堀 剛之

電気工事技術講習センターが選ばれる理由

実績No.1 はここにある！

25年以上の
講習実績

マイページから
技術情報閲覧
サービス

全国47都道
府県、複数の
地域で開催

最新情報
事故事例が
豊富なテキスト

豊富な経験をもつ講師陣による対面講義

登録されていない方は、まず登録を！登録いただきますと受講期限3カ月前までに講習をお知らせいたします。

(指定講習機関第1号) **一般財団法人 電気工事技術講習センター**

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 (6東洋海事ビル4階)

TEL: 03-3435-0897 FAX: 03-3435-0828

実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会 日本電気協会

<http://www.eei.or.jp>



登録 受講 は今すぐWEBで！

● 組 合 事 務 局 日 誌 ●

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 10月4日 第一種電気工事士定期講習 | 16日 企画委員会（石川県中小企業団体中央会） |
| 11日 電材連幹部懇談会（全日電工連） | 無停電機材取扱認定教育 |
| 13日 職員研修旅行 | 19日 女性従事者座談会 |
| 18日 新規配電自動化教育 | （北陸電気工事組合連合会） |
| 19日 // | 20日 広報委員会 |
| 29日 定期講習事務調整連絡会 | 無停電機材取扱認定教育（更新） |
| （北陸電気工事組合連合会） | 高校生との意見交換会（羽咋工業高校） |
| 31日 配電工事安全技能競技会 | 27日 配電自動化工事認定教育（更新） |
| （北陸電気工事組合連合会） | 28日 内線工事特別安全パトロール |
| 高校生との意見交換会（県立工業高校） | 29日 理事会（全日電工連） |
| | 30日 第3回電気工事技能競技大会 |
| 11月2日 新任班長教育 | （全日電工連） |
| 5日 監事会 | |
| 6日 全国大会打合せ | 12月1日 高圧気中開閉器取替工事 |
| （北陸電気工事組合連合会） | 4日 役員会 |
| 9日 外線施工者情報交換会 | 5日 全国（金沢）大会準備企画・実務委員 |
| 第一種電気工事士定期講習 | 会（北陸電気工事組合連合会） |
| 13日 常務会 | 13日 配電工事業者安全大会 |
| 全国大会事務局打合せ | （北陸電気工事組合連合会） |
| （北陸電気工事組合連合会） | 14日 三役会議・理事会（全日電工連） |
| 15日 高校生との意見交換会（市立工業高校） | 28日 仕事納め |

こ う ほう 第 145 号

発 行 2019年1月1日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



ひがし茶屋街



北陸を明るくしたい気持ちは どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。